

# 腎臓内科

## 【はじめに】

5日間の限られた期間で行われる本実習は、モデル・コア・カリキュラムに準拠し、かつ臨床・クラークシップ(診療参加型臨床実習)を導入することにより、効率よく実習を行うことを目指します。臨床・クラークシップの目的は、「学生が実際の診療チームに参加し、その一員として診療業務を担当することによって、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を学ぶこと」です。単なる知識・技能の習得や診療の経験にとどまらず、実際の医療現場における判断や対応、および治療に関する思考(臨床推論)を養うことを目標としています。

## 【実習目標】

1. 病歴の聴取や患者の診察など、内科診療の基本を学習する。
2. 問題指向システム(POS: problem oriented system)について理解する。
3. 患者に関するさまざまな情報を収集し、医療上の問題点を明確化し、列挙する。
4. 列挙した問題点について診断計画、治療計画、教育計画を立てる。
5. 日々の診療記録を SOAP 形式で記載する。
6. 主病名を中心に、病態機序、重症度、診断の妥当性、治療法、転帰などを考察する。
7. 腎疾患に特徴的な身体所見について学習する。
8. 尿・血液検査、画像検査、腎生検などを学習し、検査データを解釈する。
9. 担当症例のプレゼンテーションを行う。

## 【実習内容】

1. 最低1人の入院患者を受け持ち、チームの一員として診療に参加して下さい。
2. 上記実習目標に従い、電子学生記録用ファイルに入力して下さい。
3. 担当症例のプレゼンテーションができるように、病歴、入院後経過などを要約して下さい。
4. カンファレンスに参加し、臨床の現場における問題指向システムを学習して下さい。

## 【集合場所】

**月曜日の 8:30 に分子内科学 医科診療室(中央研究棟 2 階 213)に集合**して下さい(月曜日が祭日の場合は、火曜日の 8:30 に入院棟 9 階東病棟に集合して下さい)。

**【担当教官】**

正木 崇生 (広島大学病院腎臓内科 教授)

上野 敏憲 (広島大学病院腎臓内科 助教)

**【腎臓内科教授室(臨床管理棟2階)】**

TEL: 082-257-1506

メール: [ikogaku@hiroshima-u.ac.jp](mailto:ikogaku@hiroshima-u.ac.jp) (秘書 兼田)

**【実習に備えて、特に理解しておくべき疾患】**

糸球体腎炎, 急性・慢性腎不全, 腎不全合併症

**【実習の日程】**

	午前		午後	
月	8:30	症例検討会 (腎臓内科・分子内科合同)	13:30	患者紹介 病棟実習
	10:00	腎臓内科カンファレンス 腎臓内科教授回診		
	11:30	オリエンテーション		
火	8:30	病棟実習	13:30	病棟実習
	11:00	バスキュラーアクセス インターベンション見学	16:00	腎生検小講義
	12:30	ランチョンセミナー	17:00	腎生検カンファレンス
水	8:30	透析室見学	13:00	病棟実習
	9:30	腎生検見学		
木	8:30	病棟実習	13:00	病棟実習
	11:00	腎臓病教室(患者向け)	16:00	症例要約のチェック
金	8:30	病棟実習	13:00	病棟実習
	11:00	症例プレゼンテーション		

**【学生評価の方法と基準】**

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	20点
症例のプレゼンテーション	20点
学生用電子記録を含めた症例の理解度	30点
ポートフォリオの内容	10点
病歴要約作成	20点